歯初診・外来環

施設基準研修会に87人

社保研究部は5月29日、歯科外来診療環境体制加算に係る施設基準研修会（歯初診含む）を開いた。

大西祐一氏（大阪歯科大学口腔外科学第二講座准教授）を講師に87人が参加した。参加者はM&Dホールをはじめ、敷地内3会場に分かれて受講。受講後、参加者らに修了証を発行した。

大西氏は大学での取り組みを紹介しながら院内感染防止対策や医療安全対策などについて解説した。

医療安全対策について解説する大西氏＝5月29日、M&Dホール

衛生士向け講習会

「北欧モデル」の歯科医療を解説

臨床学術部は5日、歯科衛生士向け講習会「北欧モデルの齲蝕予防の考え方」を開いた。西真紀子氏（歯科医師、NPO法人「最先端のむし歯・歯周病予防を要求する会」理事長）を講師に24人が参加した。ウェビナーを用いたWEB講習会として実施した。

西氏は齲蝕と歯周病予防で高い効果をあげている「北欧モデル」の歯科医療と最新の知見について解説。日本における情報の入手や情報の選別の仕方を示し、「科学は進歩し、エビデンスは変わっていく。今持っている知識を過信せず、学び続けることが重要である」と強調した。

開発アプリの検証PTを立ち上げ

地域の摂食嚥下治療　情報連携で支える

新潟大学大学院医歯学総合研究科の井上誠教授（摂食嚥下リハビリテーション学・写真）が、摂食嚥下障害の診療を「情報連携」で支えるシステムの構築へ、アプリ開発と本格運用を目指してクラウドファンディング（クラファン）に取り組む。同大学では摂食嚥下治療の専門歯科医師の養成に力を入れてきた。アプリの実用化で、在宅における摂食嚥下障害患者の管理や医療情報の共有化の困難を打開する第一歩としたい考えだ。

新潟大学ホームページから

多職種PTの検証費 クラファンで募集

アプリの実証実験を前に、医師、歯科医師、看護師、栄養士、歯科衛生士などからなるプロジェクトチーム（PT）を立ち上げ、アプリの設計を細部まで検証するための費用を募っている。クラファンは専用サイト「READYFOR」から「摂食嚥下障害の在宅診療を支える、情報連携の仕組みづくりを新潟から！」で検索、またはQRコード参照。

夏休み文楽特別公演

チケット斡旋のご案内

申込は協会・町原まで

(06-6568-7731)

日　時：７月16日（土）～８月４日（木）
会　場：国立文楽劇場
（大阪市中央区日本橋１―12―10）
締　切：６月24日（金）まで
※７月25日（月）は休演・７月28日（木）
第１部は貸切講演
※演目入替なし
※全公演「字幕表示」あり

2022参院選 私の争点 経済政策

弱者救済のための分配政策を

浜矩子氏（同志社大学大学院教授）に聞く

岸田政権が７日に発表した「新しい資本主義」の実行計画から、格差是正に向けて首相が当初掲げた「分配強化」の理念がきえた。政権発足から８カ月余り、岸田政権の経済政策について同志社大学大学院教授の浜矩子氏に聞いた。

不平等是正への認識なし

岸田首相の「新しい資本主義」には、安倍政権時代の政策の丸パクリで、新しいものは何もない。昨年実施した看護師等への賃上げ補助は、その水準は低く、賃金格差の解消には程遠い内容だった。金持ち優遇税制にメスを入れる「金融所得課税の強化」は、自民党内の反発を受けて早々と引っ込めてしまった。

『成長と分配の好循環』も2016年に安倍元首相が言い出したことを、そのまま使っている。分配に焦点を当てるといっても、経済成長のための手段として重視するというスタンス。格差や貧困の拡大など、経済的、社会的な不平等やゆがみを是正するのが、本来の分配政策だが、そういう認識はどこにも見当たらない。

コロナ禍で、女性や非正規労働者が職を失い、苦しい生活を余儀なくされている。岸田政権は、自公政権がこの20年余りで進めた労働規制緩和を改める姿勢はない。一方、「人への投資」により、労働移動の円滑化や人材育成の強化をねらう。

『人への投資』という言い方は、人をモノとしてしか見ていないという考え方が表れている。資産価値があると思われる人材には投資するが、価値を生まない人は支援しないという許しがたい経済政策だ。参院選では、弱者救済のための分配にかじを切ることが、今一番問われている。

安倍政権の愚策を継続

物価の高騰が、庶民の暮らしと中小企業の経営を圧迫している。だが、日銀は金利を上げることができず、基本的に無策だ。

安倍政権下で始まった『異次元緩和』による国債の大量購入には、国債利回りの上昇阻止という役割が委ねられている。物価が上がろうが円安が進もうが、日銀は『異次元緩和』を止めるわけにいかない。（物価抑制の必要性と）政策のつじつまが全く合っていない。その上、マクロ経済運営による物価抑制という手法を取れないので、ガソリン価格を押さえ込むなど、強権で価格を抑えるいう統制経済的な側面が表れ始めている。

世界各国は急激なインフレを避けるため、金利を引き上げ、金融を引き締める政策を行っているが、政府は円安と物価上昇を促す「異次元の金融緩和」を今も続けている。

安倍元首相は21世紀版の大日本帝国を夢見て、改憲にこだわり、その政治的下心のために、強く大きな経済基盤をつくろうと、経済政策を手段として利用してきた。財政を垂れ流し、日銀をまるで『打ち出の小づち』のように使った。そんな経済政策（アベノミクス）を私は『アホノミクス』と命名した。自公政権にはその転換が必要だが、岸田首相にその勇気はないだろう。

協会行事案内

参加ご希望の方は、必ず事前にお申し込み下さい。M&Dホールは保険医会館東隣りです。

お申し込みは右のQRコードから協会行事予定の「お申込み」へ

【Zoom限定】6月度生涯研修

訪問診療への取り組み（デンチャースペース義歯）
日時 6月19日（日）午前10時～午後1時
講師 大谷学氏（東大阪市開業）
会費 3千円、未入会者1万円　**定員** 100人

大阪市西部・南部地区講習会　スタッフ向け

医療接遇研修
日時 6月19日（日）午前10時～午後1時
会場 保険医会館5階　**定員** 20人
講師 吉田富貴子氏（接遇マナーインストラクター）
会費 3千円

大阪市東部・北部地区講習会

コンポジットレジン修復攻略ガイド（仮）
日時 7月10日（日）午前10時～正午
会場 M&Dホール（保険医会館東隣り）
講師 吉田健二氏（大阪市北区開業）
会費 会員・スタッフ無料、未入会者1万円
定員 60人＋Web

社保講習会&施設基準研修会

算定もれをなくす社保講習会Part2～医科・歯科連携と長期管理を中心に～
日時 7月30日（土）午後6時～8時
（歯初診午後6時～6時30分）
場所 本会場・M&Dホール
サテライト会場・OMM204会議室
（京阪天満橋駅すぐ）
講師 社保研究部講師団
会費 無料（歯初診参加は会員限定　千円）
持参物 ①『歯科保険診療の研究2022年4月版』（社保講習会参加者）
②『絵で見る色でわかる歯科の院内感染防止対策』（施設基準研修会参加者）
※それぞれ当日購入可。①8千円、②1500円。
定員 80人
※サテライト会場は、歯初診のみの受講
※歯初診のみ、社保講習会のみの参加も可能
※歯初診は遅刻、途中退席厳禁

無料相談

法律　7月4日（月）午後2時～4時
税務　7月20日（水）午後2時～5時
雇用　7月21日（木）午後2時～4時
※会場は保険医会館。1週間前までに要申し込み

未入会者とは、会員院所に勤める未入会勤務医です
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。